

2021Japan National Team Report "監督"



報告者氏名	重松 直美
大会名	European Championship 2021
開催地	Puerto Sherry SPAIN
大会期間	6/20 - 27

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当西村までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要です(文中に貼り付けて下さい)
 2. 他国OP艇を接見して撮影する際には、必ず相手国の選手、コーチの了解をとって下さい
- 帆走指示書のコピーを添えてください。

現地までの旅程	成田空港集合 → オランダ(アムステルダム空港) → セルビア空港 セルビア空港 → フランス(ドゴール空港) → 羽田空港 セルビア空港から現地は大会側で手配した車。帰りのセルビア空港までは他チームと一緒に大型バス。
旅行代理店	グロリアツアーズ
渡航費用	航空券 156,570 円(11 歳 125,510 円) 減便の影響で現地に近いヘレス空港を利用することができず、セルビア空港を利用した為、セルビア空港からホテルの送迎 75,554 円(海外送金手数料含む)も掛かりました。
エントリー料	※ 実際に支払った通貨で記入して下さい Competitors: 550€ Adults: 650€
一人当たりの宿泊費用	宿泊費はエントリー料に含まれる為、不明。
その他食料費	全体(選手4名、大人3名)で6万円くらい。 ホテル周辺はスーパー、コンビニ、レストランがなく、外食する機会がなかった。
チャーター料金	OP: 400€ Rib: 1600€ 今回、コロナ禍だった為、他国とRibのシェアをせず例年の倍額支払いしました。
大会本部の対応	こちらからの質問に対し、大会本部とIODAで回答が違うこともありましたが、またサポーターのホテルをチームと一緒に事前にごこのホテルかを聞き予約をしたのにも関わらず、出発直前に「宿泊ホテルを間違えた」との連絡を受け、強く抗議し、同じホテルになるよう伝えたのですが、変更されることはなく別のホテルでの滞在となりました。ただ帰国に必要なPCR検査ができる病院の情報など、こちらからのリクエストに対して協力的でした。

チームリーダーミーティングの様子、内容	今回、初めて使用した大会アプリの説明がありました。 出着艇申告、回帰報告は今まで通り、紙なので注意してください。との事。 他、開会式会場、WhatsApp グループ、アプリで使用する sailor's Account の説明など。既に配付されたハル NO.のステッカーについて質問(どの Sailor が何番か周知されていなかった)があり、この時点では特にルールがなかったようで、後で WhatsApp へ掲載するとのことでした。
選手達の様子で気がつけたこと	食欲の低下は、体力の低下につながるので、気にしていました。睡眠も十分にとれているか気になりました。
食事はどうでしたか	毎日、配られるランチは、サンドウィッチ(ハム、サラミ、チョリソサラミ)とバナナで 1 度も変わることなく、早い時期に飽きて食べなくなりました。朝食も毎日同じメニューで、夕食は色々ありましたが、慣れないスパイスの香りで食べにくい選手もいました。
セキュリティなどで気がつけたことはありましたか。	ホテルは郊外だったこともあり、治安もよかったです。もちろん貴重品はずっと持ち歩きましたが、ハーバーでも物の紛失や盗難はありませんでした。
荷物に関して工夫したこと	今回、受託手荷物の無料範囲がスーツケース1つだったので、工具やお米、日本食など重いものは大人が持参しました。
日本との通信状況、手段	大人はそれぞれ SIM カードを持参し、ルーターを使いました。私うまくルーターが使えなかったので、直接、携帯の SIM を入れ替えました。(出発前に携帯の SIM ロック解除をしました)
他国チームとの国際交流の実施	到着日、翌日から色々なチームと交流していました。特に同じホテルだったスウェーデン、イタリアチームとはプールで遊んだり、サッカーしたり仲良く過ごしていました。
持参してよかった食品、医療品等	お米とお味噌汁。お味噌汁は、あまり持参していなかったのですが、みんな喜んでいましたので、もって持って行けば良かったと思いました。他、日本茶や梅干しなども喜んでいました。 虫刺されの薬、風邪薬、消毒、絆創膏を使用しました。今回は使用しませんでした。下痢止めなども持参しました。
次回参加者へアドバイス	中心部のホテルの場合は、レストランやスーパーがたくさんあるので、食べ物に困ることはないと思いますが、郊外は車なしでは何もできないので、不便でした。 海外送金もネットバンキングでできるのですが、事前申込(申請してから使えるまで 1 週間前後)が必要なので、早くに手続きするといいです。手数料も安いし、ネットで簡単にできました。
JODA への要望	例年、選考会前に 1st エントリーが終わっていることから、JODA で立替えくださっていますが、今回は遠征前に辞退する可能性がありますので、遠征先選抜後に辞退した場合の負担額などを保護者向けにお知らせして欲しかったです。
その他	大会前の現地練習も含め、忘れ物の多さが気になりました。ホテルに置いてきてしまった、スロープでバスに置いてきてしまったなど…また海外でも普段通りの睡眠時間、普段通りの食事量がとれる選手は最後までいつも元気でした。海外遠征が初めての選手が多かったので、ワクワクする気持ちは仕方ないと思いますが、次からは「どうしたら最後までいつもの体力とメンタルを維持できるか？」を自分で意識することが大切だと思います。ただ、チーム内の雰囲気もよく、積極的に海外選手と交流し、雰囲気にも呑まれることなく、対等にいじり返したりしていたので、とても頼もしかったです。来年が楽しみです！

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会